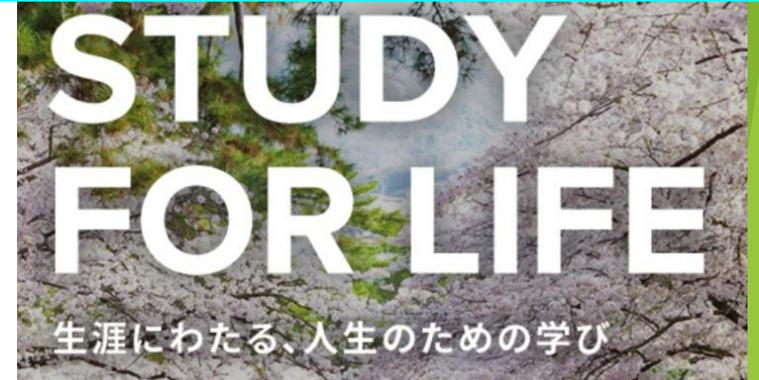


# ICT相互研修会

～IR・DXの学内普及に関する取組事例の報告～



そして、  
びわこ成蹊スポーツ大学の  
就職率は**100%**



# 本学のDX事業計画 中長期計画（2020-2025年度） ～抜粋～

大手前学園 中長期計画 2020-2025年度 (OTEMAE Mid and Long-Term Strategy Plan FY2020-2025)

建学の精神：STUDY FOR LIFE（生涯にわたる、人生のための学び）

本計画における学園の目的

多様な学び・交流を生むキャンパス創造を通じて、学園ブランドを確立する。  
財政基盤の確立並びに建学の精神を実現する。

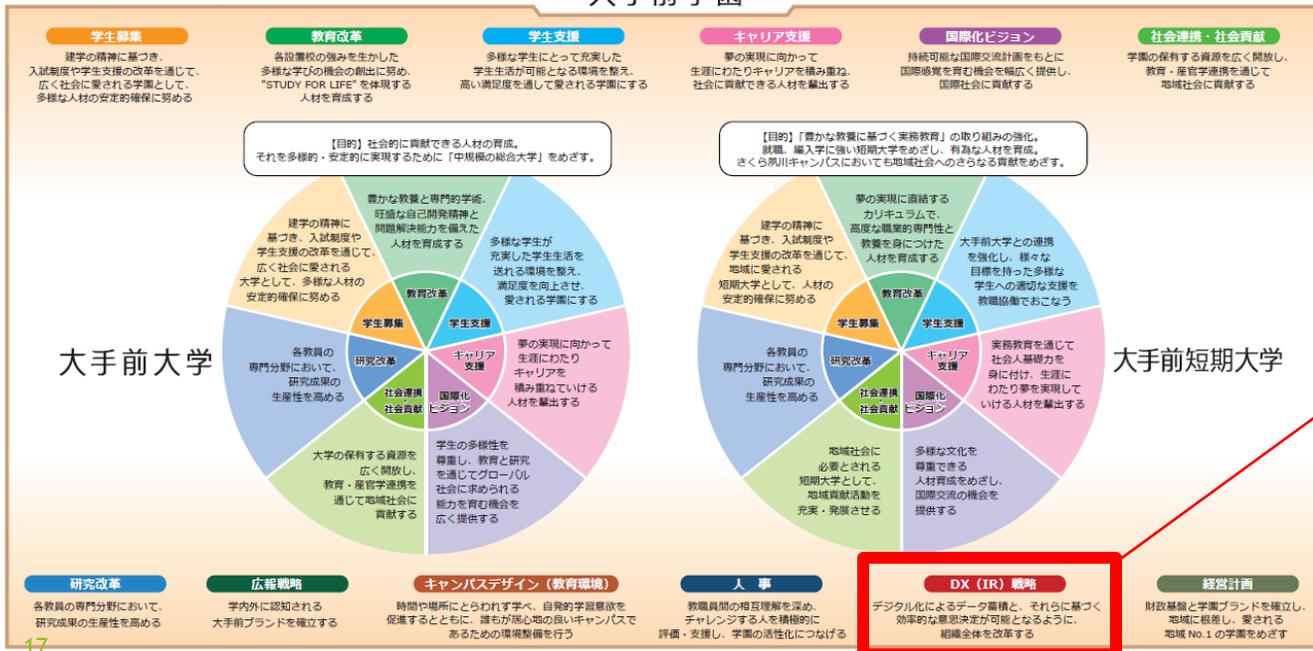
学園ビジョン：地域に愛され、支持される学園づくり

共通キーワード（中心的概念）：柔軟性、横断的、継続性、デジタル化

## DX戦略

【学園および各設置校の目標】

### 大手前学園



| 計画                                | J-01    | レベル1    | レベル2    | レベル3    | 備考 |
|-----------------------------------|---------|---------|---------|---------|----|
| DX戦略推進に関する計画の策定と推進のための継続的かつ積極的な活動 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 |    |
| DX戦略推進に関する計画の策定と推進のための継続的かつ積極的な活動 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 |    |
| DX戦略推進に関する計画の策定と推進のための継続的かつ積極的な活動 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 |    |
| DX戦略推進に関する計画の策定と推進のための継続的かつ積極的な活動 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 | DX戦略の策定 |    |

事務業務としては、各部署で自ら手を挙げた人がDX担当者として任命され、業務効率改善について議論・提案を行っている

# 教育データのDX化一例

## PROG結果とリフレクションデータをeポートフォリオへ蓄積

### PROGテスト

- ・専攻・専門に関わらず、大卒者として社会で求められる汎用的な能力・態度・志向（ジェネリックスキル）を「リテラシー」と「コンピテンシー」の2側面から測定するアセスメントツール
- ・全学部の学生が受験（現在1・2・3年次生が対象）

### リフレクション

- ・全学部の総合科目（コア教育）の必修授業で実施  
（経営学部の専攻科目の必修授業でも実施）



「<sup>18</sup>eポートフォリオ」へ蓄積して学修成果の可視化を図る

# 学修成果の可視化 『eポートフォリオ』

## 総合学修システム「el-Campus」

The screenshot shows the el-Campus user interface. At the top left is the logo for 'el-Campus エルキャンパス 大学短大'. In the top right, there is a '文字サイズ変更' (Change font size) menu with options for '小' (Small), '標準' (Standard), '大' (Large), and '特大' (Extra Large), along with a user profile icon and a settings wrench icon. The main navigation bar includes 'ポータル', '学習', 'eポートフォリオ', and 'ヘルプ'. The 'eポートフォリオ' menu item is highlighted with a red box. Below the navigation bar, the 'eポートフォリオ' section is visible, containing several cards: 'マイノート' (My Note), 'キャリアデザイン' (Career Design), and 'リフレクション' (Reflection). The 'リフレクション' card is highlighted with a red box. The 'リフレクション' card contains the text 'リフレクション機能を表示します。' (Display the reflection function).

19

## 『eポートフォリオ』による教育効果

- ・学生は、PROGテストの結果や授業のリフレクション記録をeポートフォリオへ蓄積することで、何時でも何処でも自己理解を深めることが可能となる
- ・教員は、学生個々の可視化されたデータをeポートフォリオで確認することが可能となり、評価および学修計画アドバイスが可能となる
- ・当該データに基づき、教育課程を改善する検討材料の一つとする

# PROGの結果

eポートフォリオ > リフレクション > PROG受験結果

2024年度  
結果報告書ダウンロード

2023年度  
結果報告書ダウンロード

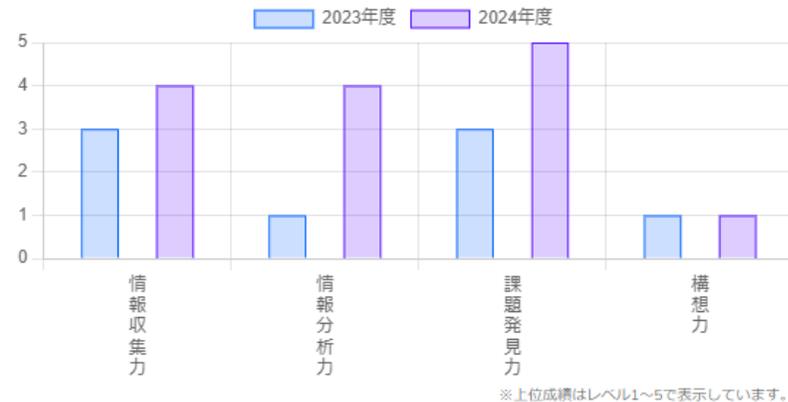
## 論理的に考える力

### Literacy

| 年度     | 総合評価 |
|--------|------|
| 2024年度 | 5    |
| 2023年度 | 1    |

※上位成績はレベル1~7で表示しています。

### Literacy 4の力



### Literacy 処理能力

| 年度     | 言語処理能力 | 非言語処理能力 |
|--------|--------|---------|
| 2024年度 | 2      | 3       |
| 2023年度 | 1      | 1       |

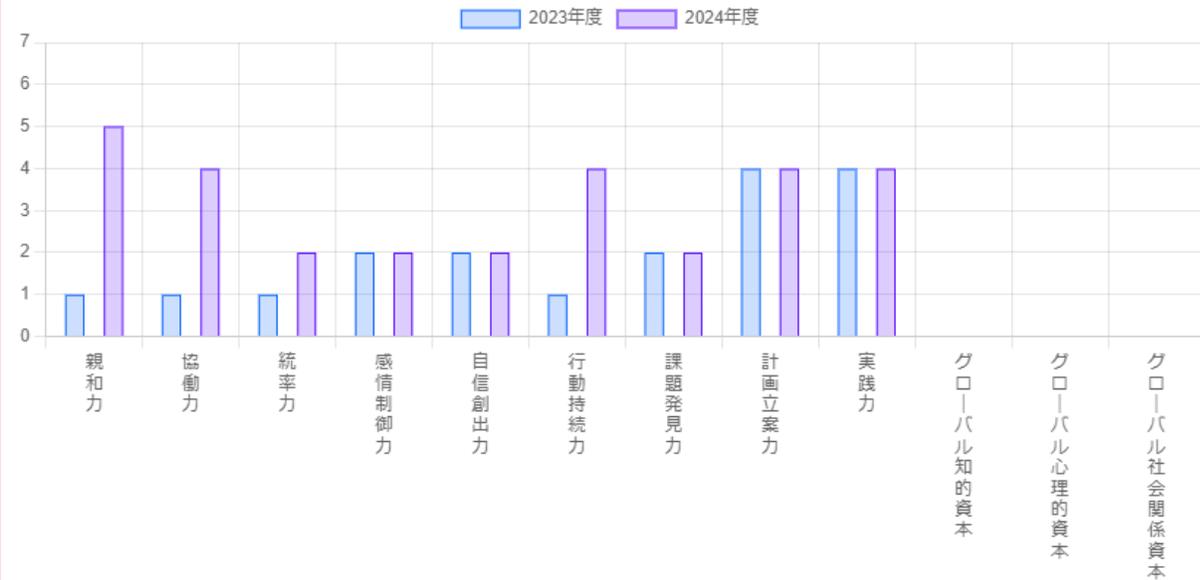
## ベストな行動をとる力

### Competency

| 年度     | 対人基礎力 | 対自己基礎力 | 対課題基礎力 | 国際感覚 | 総合評価 |
|--------|-------|--------|--------|------|------|
| 2024年度 | 3     | 2      | 4      |      | 3    |
| 2023年度 | 1     | 2      | 3      |      | 1    |

※上位成績はレベル1~7で表示しています。

### Competency 12の力



※上位成績はレベル1~7で表示しています。

リテラシーとコンピテンシーの  
各能力のレベルを把握する  
PROGマイページ画面は前回実施分しか確認  
できないが、全受験結果を可視化することで  
lonl面談において教員と学生の対話を通じた  
リフレクションを促す

# 授業のリフレクションについて

eポートフォリオ > リフレクション

特定の科目について  
学生は各回の受講後に、  
**自身の変化・成長・気づき**  
をまとめる

ポータル 授業運用 学習 アドバイザー ヘルプ システム管理

## リフレクション

PROG受験結果

- 2024年度
  - 春学期
    - 各回リフレクション
      - 40001: キャリアデザイン I**
      - 80001: キャリアプランニング I
      - 40669: 経営学の歴
      - 40670: 経営学入門
    - リフレクションのリフレクション
      - 40001: キャリアデザイン I
      - 80001: キャリアプランニング I
      - 40669: 経営学の歴
      - 40670: 経営学入門
    - 科目リフレクション
      - 40001: キャリアデザイン I
      - 80001: キャリアプランニング I
      - 40669: 経営学の歴
      - 40670: 経営学入門
    - グランドリフレクション

今回の授業を通して、あなたに起きた変化、成長、気づきをまとめてみよう。  
授業や協働学習への関わり方や姿勢、共に学べた成果なども振り返って、自身の

|   |                 |                       |
|---|-----------------|-----------------------|
| 済 | キャリアデザイン I 第1回  |                       |
| 済 | キャリアデザイン I 第2回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第3回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第4回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第5回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第6回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第7回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第8回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第9回  | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第10回 | 更新日: 2024/07/08 14:54 |
| 済 | キャリアデザイン I 第11回 | 更新日: 2024/07/08 14:54 |

レポートのライティングルール、段落ルール、型について学び、800字レポートの下書きをおこなった。  
その後、下書きを学生相互で添削したが、添削そのものもそうだが、的確に指摘することの難しさを学んだ。

保存

# 授業のリフレクションについて

eポートフォリオ > リフレクション

特定の科目について  
学生は各回の受講後に、  
**自身の変化・成長・気づき**  
をまとめる

学生自身のリフレクション(内省)を通じて  
教員が面談時に活用  
そのためのFD実施など、  
データ構築を通じた学生支援に寄与

The screenshot shows a web interface for a reflection system. At the top, there is a navigation bar with links: 'ポータル', '授業運用', '学習', 'アドバイザー', 'ヘルプ', 'システム管理'. Below this is a header for 'リフレクション'. The main content area is titled 'PROG受験結果' and contains a sidebar menu on the left with categories: '2024年度', '春学期', '各回リフレクション', 'リフレクション', and '科目リフレクシ'. Under '各回リフレクション', there are links for '40001: キャリアデザイン I', '80001: キャリア...', '40669: 経営学...', and '40670: 経営学...'. The main content area has a blue header with the text: '今回の授業を通して、あなたに起きた変化、成長、気づきをまとめてみよう。授業や協働学習への関わり方や姿勢、共に学べた成果なども振り返って、自身の...'. Below this is a form area with a yellow '保存' (Save) button. At the bottom, there are two rows of course information: '済 キャリアデザイン I 第10回' and '済 キャリアデザイン I 第11回', each with a '更新日' (Update Date) field and a dropdown arrow.